

令和 4 年度

学生募集要項

**経営法学部経営法学科
看護学部看護学科**

青森中央学院大学

Aomori Chuo Gakuin University

【目 次】

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2・3ページ
入学者選抜概要	4・5ページ

【経営法学部経営法学科】

総合型選抜入学試験	8ページ
スポーツ特別選抜入学試験	9ページ
学校推薦型選抜（指定校・公募）入学試験	10ページ
一般選抜入学試験	11ページ
大学入学共通テスト利用入学試験	12ページ
特別選抜入学試験	13・14ページ
特待生（授業料免除）選抜試験	15～17ページ

【看護学部看護学科】

学校推薦型選抜（公募制）入学試験	20ページ
一般選抜入学試験	21ページ
大学入学共通テスト利用入学試験	22ページ
特別選抜入学試験	23ページ
特待生（授業料免除）選抜試験	24・25ページ

【学部共通ページ】

出願書類・出願方法	28～30ページ
その他試験に関する事項	31ページ
入学手続・学費・入学金減免	32ページ
奨学金・教育ローン・学生会館	33ページ
個人情報の取り扱いについて	34・35ページ

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー） 《経営法学部》

青森中央学院大学経営法学部は、豊かな人間性に立ち、よりよき人生を創造するとともに、社会的正義に立って社会の発展に貢献する、進取性に富み良識ある職業人を養成します。

『進取性に富み良識ある職業人』とはすなわち『法律的な知識・思考と経営的なセンス・スキルをあわせもった人物』であり、こうした人こそが、複雑多岐にわたる問題を的確にとらえ、背景や原因を分析し、創造的に解決することができると私たちは考えます。

その実現のために、入学者受入方針として、以下を掲げます。

1. 経営学や法学の専門知識を活かし、地域社会、国際社会のなかで活躍しようという意欲をもつ人
2. 人間性が豊かで、責任感のある人
3. 旺盛な知的好奇心を持ち、自ら積極的に学習や研究に取り組む意欲をもつ人
4. 学問のみならずサークルやボランティア活動で独自の優れた個性を発揮する意欲をもつ人

入学者選抜の基本方針

本学部の教育理念・目標に合致する学生を選抜するために、さまざまな評価の観点から多様な入学者選抜を実施します。また、特別選抜を除く全ての試験区分において、調査書に記載された内容（学習成績の状況のほか、部活動やボランティア活動、資格や検定試験など）を基に点数化し、受験者の多様な能力や個性を評価します。

(1) 総合型選抜入学試験

自己アピール（プレゼンテーション）を実施します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

自己アピールでは、高校までに意欲的に取り組んだことと、本学入学後の目標に関する発表を通して、本学のアドミッション・ポリシーとの適合性、主体性や意欲、表現力、コミュニケーション能力等を評価します。

(2) スポーツ特別選抜入学試験

作文と面接を実施します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

作文では、表記能力、段落構成力のほか、部活動及び学習への意欲を評価します。

面接では、入学後の学習意欲、部活動やボランティア活動において、主体性を持って個性を発揮する意欲、能力を評価します。

(3) 学校推薦型選抜入学試験

小論文と面接を実施します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

小論文では、長文読解力、文章作成能力、表現力等を評価します。

面接では、志望動機、入学後の学習意欲、教育理念への適合性、コミュニケーション能力等を評価します。

(4) 一般選抜入学試験

大学入学後、講義等を通して、広い知見を養成でき得る基礎学力の有無を判断するために、学力試験を行います。主要科目の『国語（近代以降の文章）』『英語』『数学Ⅰ・数学Ⅱ』と、経営法学部に深く関係する「政治・経済」「簿記」「小論文※第2期のみ」の6科目から2科目を選択とします。

また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

(5) 大学入学共通テスト利用入学試験

大学入学共通テストの結果を用いて、基礎学力を判断します。

本学が指定する教科及び選択方法により高得点2科目を自動抽出します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

(6) 特別選抜入学試験

面接の結果及び調査書・志望理由書等提出書類を総合的に審査して選考します。

面接では、本学のアドミッション・ポリシーを踏まえて、入学志願者の能力、適性、意欲、関心等を多面的、総合的に評価します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー） 《看護学部》

青森中央学院大学看護学部は、「愛あれ、知恵あれ、真実あれ」という建学の精神及び教育理念に基づき、生命の尊厳を尊重し豊かな人間性を備えて一人ひとりの「生」に寄り添い、科学的根拠に基づく判断力と技術による実践力を有し、他の職種と協働しつつ看護の向上に資する研鑽力を養い、地域社会の保健医療福祉に貢献できる人材を養成することを目的としています。

その実現のために、入学者受入方針として、以下を掲げます。

1. 人間の尊厳に対する感性を持ち、人を大切にできる人
2. 人が生まれ社会で生活していく過程を科学的に理解するための基礎学力を有している人
3. 人への関心を持ち、どのような人とも対等にコミュニケーションができ、協調性が図れる人
4. 主体的に行動できる人

入学者選抜の基本方針

本学部の教育理念・目的に合致する学生を選抜するために、さまざまな評価の観点から多様な入学者選抜を実施します。また、特別選抜を除く全ての試験区分において、調査書に記載された内容（学習成績の状況のほか、部活動やボランティア活動、資格や検定試験など）を基に点数化し、受験者の多様な能力や個性を評価します。

（1）学校推薦型選抜入学試験

小論文と面接を実施します。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

学校長から提出される推薦書及び志望理由書に基づき、専門への適性を総合的に判断します。

小論文では、読解力、文章作成能力を評価します。

面接では、調査書を参考資料として活用し、コミュニケーション能力、学習意欲、適性等を評価します。

（2）一般選抜入学試験

基礎学力を判断するために、学力試験を行います。

『国語（近代以降の文章）※第1期』/『小論文※第2期』と『英語』を必須とし、更に専門を深めるために必要な科目である、『数学Ⅰ・数学A』『生物基礎』『化学基礎』から1科目を選択し、計3科目で評価します。

また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

面接では、コミュニケーション能力、学習意欲、適性等を評価します。

（3）大学入学共通テスト利用入学試験

大学入学共通テストの結果を用いて、基礎学力を判断します。

『国語（近代以降の文章）』と『英語（リスニングを含む）』を必須とし、更に専門を深めるために必要な科目である、「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「生物」「化学」のうち1科目又は「生物基礎」「化学基礎」の2科目を選択とします。また、調査書を点数化し、総合点に含めて選考します。

（4）特別選抜入学試験

必要な基礎学力の状況や専門職への関心度の高さを把握するために、小論文を課し、読解力、文章作成能力を評価します。

面接では、コミュニケーション能力、学習意欲、適性等を評価します。

入学者選抜概要 《経営法学部・看護学部》

《経営法学部：定員 165 名（編入学除く）》

学部学科	試験区分	選抜区分	募集人員	出願期間
経営法学部 経営法学科	総合型選抜	第 1 期	15名	【出 願】 令和 3年 9月 1日(水) ～ 9月24日(金) 【スクーリング】 令和 3年10月 2日(土)
		第 2 期		【出 願】 令和 3年11月 1日(月) ～ 11月19日(金) 【スクーリング】 令和 3年11月27日(土)
	スポーツ 特別選抜	第 1 期	20名	【エントリー】 令和 3年 9月 1日(水) ～ 9月24日(金) 【出 願】 令和 3年 9月27日(月) ～ 10月13日(水)
		第 2 期		【エントリー】 令和 3年11月 1日(月) ～ 11月19日(金) 【出 願】 令和 3年11月24日(水) ～ 12月11日(土)
	学校推薦型選抜 (指定校・公募)	第 1 期	50 名	令和 3年11月 1日(月) ～ 11月12日(金)
		第 2 期		令和 3年11月24日(水) ～ 12月11日(土)
	一般選抜 特待生選抜	第 1 期	25名	令和 4年 1月11日(火) ～ 1月26日(水)
		第 2 期		令和 4年 2月 7日(月) ～ 2月24日(木)
	大学入学共通 テスト利用 特待生選抜	第 1 期	35名	令和 4年 1月11日(火) ～ 2月 2日(水)
		第 2 期		令和 4年 2月 7日(月) ～ 3月 3日(木)
		第 3 期		令和 4年 3月 7日(月) ～ 3月18日(金)
	特別選抜 ・ 社会人 ・ 帰国子女 ・ 編入学	第 1 期	若干名	【エントリー】 令和 3年 9月 1日(水) ～ 9月 24日(金) 【出 願】 令和 3年 9月27日(月) ～ 10月13日(水)
		第 2 期	若干名	【エントリー】 令和 3年11月 1日(月) ～ 11月19日(金) 【出 願】 令和 3年11月24日(水) ～ 12月11日(土)
		第 3 期	若干名	【エントリー】 令和 4年 2月 1日(火) ～ 2月10日(木) 【出 願】 令和 4年 2月 7日(月) ～ 2月24日(木)

※上記のほか、特別選抜（留学生）[定員20名]については、別途、「留学生募集要項」を確認すること

《看護学部：定員 80 名》

学部学科	試験区分	選抜区分	募集人員	出願期間
看護学部 看護学科	学校推薦型選抜 (公募制)	—	40名	令和 3年11月 1日(月) ～ 11月12日(金)
	一般選抜	第 1 期	25名	令和 4年 1月11日(火) ～ 1月26日(水)
		第 2 期		令和 4年 2月 7日(月) ～ 2月24日(木)
	大学入学 共通テスト利用	前 期	15 名	令和 4年 1月11日(火) ～ 2月 2日(水)
		後 期		令和 4年 2月 7日(月) ～ 3月 3日(木)
	特別選抜	社会人	若干名	令和 3年11月 1日(月) ～ 11月12日(金)
		帰国子女		
		留学生※		

※特別選抜（留学生）については、別途、「留学生募集要項」を確認すること

試験日	合格発表	入学手続期限	試験会場
令和 3年10月23日(土)	令和 3年11月 1日(月)	令和 3年11月15日(月)	本学
令和 3年12月18日(土)	令和 3年12月25日(土)	令和 4年 1月18日(火)	
令和 3年10月23日(土)	令和 3年11月 1日(月)	令和 3年11月15日(月)	本学
令和 3年12月18日(土)	令和 3年12月25日(土)	令和 4年 1月18日(火)	
令和 3年11月20日(土)	令和 3年12月 1日(水)	令和 3年12月14日(火)	本学
令和 3年12月18日(土)	令和 3年12月25日(土)	令和 4年 1月18日(火)	
令和 4年 2月 5日(土)	令和 4年 2月15日(火)	令和 4年 3月 1日(火)	本学 八戸・秋田*注1)
令和 4年 3月 5日(土)	令和 4年 3月12日(土)	令和 4年 3月22日(火)	本学
個別学力試験は課さない	令和 4年 2月15日(火)	令和 4年 3月 1日(火)	—
	令和 4年 3月12日(土)	令和 4年 3月22日(火)	
	令和 4年 3月26日(土)	令和 4年 3月31日(木)	
令和 3年10月23日(土)	令和 3年11月 1日(月)	令和 3年11月15日(月)	本学
令和 3年12月18日(土)	令和 3年12月25日(土)	令和 4年 1月18日(火)	
令和 4年 3月 5日(土)	令和 4年 3月12日(土)	令和 4年 3月22日(火)	

*注1) 本学以外の試験会場については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合がある

試験日	合格発表	入学手続期限	試験会場
令和 3年11月20日(土)	令和 3年12月 1日(水)	令和 3年12月14日(火)	本学
令和 4年 2月 5日(土)	令和 4年 2月15日(火)	令和 4年 3月 1日(火)	本学 八戸・秋田*注1)
令和 4年 3月 5日(土)	令和 4年 3月12日(土)	令和 4年 3月22日(火)	本学
個別学力試験は課さない	令和 4年 2月15日(火)	令和 4年 3月 1日(火)	—
	令和 4年 3月12日(土)	令和 4年 3月22日(火)	
令和 3年11月20日(土)	令和 3年12月 1日(水)	令和 3年12月14日(火)	本学

*注1) 本学以外の試験会場については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合がある

経営法学部 経営法学科

経営法学部 総合型選抜入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和3年3月に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込の者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。

2. 選抜方法

自己アピール（プレゼンテーション）85点、調査書15点、合計100点満点での選考。

事前スクーリングへの参加を必須とする。

3. 申込から試験までの手順

- (1) 出願期間内に、出願書類を本学に提出する。
- (2) 「自己アピール用記入シート」（本学HPからダウンロード）に記入し、指定された期日までに提出する。自己アピールテーマ：「いままでやってきたこと、将来やりたいこと」
- (3) スクーリングに参加し、事前に提出した「自己アピール用記入シート」をもとに本学教員からアドバイスを受けた上でシートを修正（ブラッシュアップ）し、再提出する。
- (4) 試験当日、作成したシートを使用して、自己アピールを行う（5分以内+質疑応答10分程度）。

4. 入試日程

選抜区分	出願期間	スクーリング	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和 3年 9月1日(水)～ 9月24日(金)	令和 3年 10月 2日(土)	令和 3年 10月23日(土)	令和 3年 11月 1日(月)	令和 3年 11月15日(月)
第2期	令和 3年 11月 1日(月)～ 11月19日(金)	令和 3年 11月27日(土)	令和 3年 12月18日(土)	令和 3年 12月 25日(土)	令和 4年 1月18日(火)

※スクーリングの時間・会場等詳細については、出願者に個別連絡する

5. 試験時間・試験会場

選抜区分	実 施 時 間		試験会場
第1期	受付・受験者入室	8:45 ～ 9:15	本学
	諸 注 意 連 絡	9:15 ～ 9:30	
	自己アピール・質疑	9:30 ～	
第2期	受付・受験者入室	8:30 ～ 9:00	
	諸 注 意 連 絡	9:00 ～ 9:15	
	自己アピール・質疑	9:15 ～	

※第1期、第2期とも、受験者数により試験時間を変更する場合がある

6. 特待生選抜

総合型選抜に合格し、入学手続きを完了した者には「特待生選抜第2期試験」の受験資格が与えられる。
詳細については、特待生選抜試験のページを参照すること。

経営法学部 スポーツ特別選抜入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(7)すべてに該当する者。なお、日本国籍を持たない者は、下記の(1)～(7)すべてに該当し、かつ(8)又は(9)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和3年3月に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。
- (2) 技能に関して出身学校の学校長又は顧問あるいは監督から特別に推薦された者。
- (3) 体育会系部活動において、各大会で顕著な成績をおさめた者。
- (4) 入学後、本学の指定体育会系部活動において、4年間活動する者。
- (5) 出身学校の全体の学習成績の状況が3.0以上の者。
- (6) 期日までにエントリーシート（本学指定）を提出し、エントリーを完了した者。
- (7) 合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
- (8) 日本語能力試験におけるN2相当以上の能力を有する者。
- (9) その他、上記に準ずると本学が認めた者。

2. 選抜方法

作文40点、個別面接40点、調査書20点、合計100点満点での選考。

※日本国籍を持たない者については、上記の他、日本語筆記試験を実施し、総合的に審査して選考する。

ただし、下記要件に該当する者は、本学の日本語筆記試験を免除する。

- 【日本語筆記試験免除要件】・日本語能力試験を受験し、N2以上に合格した者
・日本留学試験を受験し、「日本語」で200点以上得点した者

3. エントリーから試験までの手順

- (1) エントリー期間内に、エントリーシート（本学HPからダウンロード）を提出する。エントリー受付後、本学より入学後に必要とされる学びの姿勢に関するDVDを送付するので、事前に必ず閲覧し、理解を深めること。
- (2) 出願期間内に、出願書類を本学に提出する。
- (3) 試験当日、作文と面接試験を受験する。作文は事前に送付したDVD内で使用した語句を用いた出題とする。

4. 入試日程

選抜区分	エントリー・出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	【エントリー】 令和 3年 9月 1日(水)～ 9月24日(金) 【出 願】 令和 3年 9月27日(月)～ 10月13日(水)	令和 3年 10月23日(土)	令和 3年 11月 1日(月)	令和 3年 11月15日(月)
第2期	【エントリー】 令和 3年11月 1日(月)～ 11月19日(金) 【出 願】 令和 3年11月24日(水)～ 12月11日(土)	令和 3年 12月18日(土)	令和 3年 12月25日(土)	令和 4年 1月18日(火)

5. 試験時間・試験会場 ※第1期、第2期とも、受験者数により試験時間を変更する場合がある

選抜区分	実 施 時 間	試験会場
第1期	受付・受験者入室 8:45 ～ 9:15 諸 注 意 連 絡 9:15 ～ 9:30 作 文 9:30 ～ 10:30 面 接 10:45 ～	本学
第2期	受付・受験者入室 8:30 ～ 9:00 諸 注 意 連 絡 9:00 ～ 9:15 作 文 9:15 ～ 10:15 面 接 10:30 ～	

経営法学部 学校推薦型選抜入学試験

〔A〕 指定校推薦（第1期・第2期）

1. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和3年3月に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。
- (2) 学業・人物ともに優れ、出身学校長が本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。
- (3) 合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
- (4) 出身学校の全体の学習成績の状況が3.5以上の者。

2. 選抜方法

小論文40点、面接40点、調査書20点、計100点での選考。

小論文は学部の専門性に関連した文章の読解および要約を含んだ出題とする。

〔B〕 公募推薦（第1期・第2期）

1. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和3年3月に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。
- (2) 出身学校長が本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。
- (3) 合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
- (4) 出身学校の全体の学習成績の状況が3.2以上の者。

2. 選抜方法

小論文40点、面接45点、調査書15点、計100点での選考。

小論文は学部の専門性に関連した文章の読解および要約を含んだ出題とする。

〔A〕 〔B〕 共通

1. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和 3年 11月 1日(月)～ 11月12日(金)	令和 3年 11月20日(土)	令和 3年 12月 1日(水)	令和 3年 12月14日(火)
第2期	令和 3年 11月24日(水)～ 12月11日(土)	令和 3年 12月18日(土)	令和 3年 12月25日(土)	令和 4年 1月18日(火)

2. 試験時間・試験会場

選抜区分	実 施 時 間		試験会場
第1期	受付・受験者入室 諸 注 意 連 絡	8:30 ～ 9:00 9:00 ～ 9:15	本学
第2期	小 論 文 面 接	9:15 ～ 10:45 11:00 ～	

※第1期、第2期とも、受験者数により試験時間を変更する場合がある

3. 特待生選抜

学校推薦型選抜入学試験に合格し、入学手続きを完了した者には「特待生選抜第2期試験」の受験資格が与えられる。詳細については、特待生選抜試験のページを参照すること。

経営法学部 一般選抜入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

2. 選抜方法

選抜区分	選抜方法
第1期	下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、各100点（計200点）、調査書10点、合計210点満点。 ＜選択Ⅰ＞『国語（近代以降の文章）』、『英語』、『数学Ⅰ・数学A』 ＜選択Ⅱ＞『政治・経済』、『簿記』 ※各科目とも「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題とする。
第2期	下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、各100点（計200点）、調査書10点、合計210点満点。 ＜選択Ⅰ＞『国語（近代以降の文章）』、『英語』、『数学Ⅰ・数学A』 ＜選択Ⅱ＞『政治・経済』、『簿記』、『小論文』 ※各科目とも「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題とする。 小論文は学部専門性に関連した文章やグラフ、図などを読解させる過程を含んだ出題とする。

3. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和4年 1月11日(火)～1月26日(水)	令和4年 2月5日(土)	令和4年 2月15日(火)	令和4年 3月1日(火)
第2期	令和4年 2月7日(月)～2月24日(木)	令和4年 3月5日(土)	令和4年 3月12日(土)	令和4年 3月22日(火)

4. 試験時間・試験会場

※第1期、第2期とも受験者数により試験時間を変更する場合がある

選抜区分	実施項目	試験科目	時間	試験会場
第1期	受付・受験者入室	—	8：30～ 9：10	本学 八戸・秋田*
	諸注意連絡	—	9：10～ 9：30	
	筆記試験	選択科目①	9：30～10：30	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	10：45～11：45	

*本学以外の試験会場については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合がある

選抜区分	実施項目	試験科目	時間	試験会場
第 2 期	受付・受験者入室	—	8：30～ 9：10	本学
	諸注意連絡	—	9：10～ 9：30	
	筆記試験	選択科目①	9：30～10：30	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②（小論文以外）	10：45～11：45	
		選択科目②（小論文）	10：45～12：15	

経営法学部 大学入学共通テスト利用入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 令和3年1月実施又は令和4年1月に実施する大学入学共通テストにおいて、本学の指定する教科、科目を受験している者。

2. 選抜方法

大学入学共通テストの下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、高得点の選択方法を利用して選抜する。100点の科目は200点に、50点の科目は100点に換算し、各200点、調査書20点、合計420点満点。本学の個別学力試験は課さない。

選抜区分	選 抜 試 験 の 教 科 ・ 科 目		選抜方法・配点
第1期 第2期 第3期	＜選択Ⅰ＞	『国語（近代以降の文章）』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ・数学A』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』、『英語（リスニング含む）』	○選択方法 ＜選択Ⅰ＞から2科目 ＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目 ○配点 ・上記選択のうち、高得点の選択方法を利用して選抜（自動抽出） ・100点の科目は200点に、50点の科目は100点に換算し、各200点、調査書20点、合計420点満点。
	＜選択Ⅱ＞	「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	

（注1）『 』内記載のものは、二つの科目を総合したもの又は二つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目とする。

（注2）前年度成績利用について

令和3年度又は令和4年度大学入学共通テストの成績のどちらか一方を利用することができる。
単年度の得点合計により判定する。

3. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和4年 1月11日(火)～2月2日(水)	個別学力試験は 課さない	令和4年 2月15日(火)	令和4年 3月1日(火)
第2期	令和4年 2月7日(月)～3月3日(木)		令和4年 3月12日(土)	令和4年 3月22日(火)
第3期	令和4年 3月7日(月)～3月18日(金)		令和4年 3月26日(土)	令和4年 3月31日(木)

4. 特待生選抜

- (1) 本試験は、大学入学共通テスト利用特待生選抜を兼ねている。
- (2) 詳細については、特待生選抜試験のページを参照すること。

経営法学部 特別選抜入学試験

〔A〕 社会人特別選抜

1. 出願資格

下記の(1)～(3)すべてに該当する者。

- (1) 高等学校卒業後、2年以上経過した者、又はこれと同等と認められる者。
- (2) 合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
- (3) 期日までにエントリーシート（本学指定）を提出し、エントリーを完了した者。

2. 選抜方法

個別面接の結果及び志望理由書等提出書類を総合的に審査して選考する。

〔B〕 帰国子女特別選抜

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ（4）に該当する者。

- (1) 外国の教育課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者、又は令和4年3月31日までに修了見込みの者。但し、12年の課程のうち、外国において最終学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。
- (2) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定に合格した者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者。
- (4) 期日までにエントリーシート（本学指定）を提出し、エントリーを完了した者。

2. 選抜方法

個別面接の結果及び志望理由書等提出書類を総合的に審査して選考する。

〔C〕 編入学特別選抜

※出願希望者は、修得単位状況確認のため、事前に本学までご相談下さい。

1. 出願資格

下記の(1)～(4)のいずれかに該当し、かつ（5）に該当する者。

- (1) 2年次編入の場合は、令和4年3月までに大学の学部で1年以上在学（休・停学期間は含まない）し、20単位以上修得した者、又は見込みの者。3年次編入の場合は、令和4年3月までに大学の学部で2年以上在学（休・停学期間は含まない）し、40単位以上修得した者、又は見込みの者。
- (2) 短期大学・高等専門学校を卒業（見込みを含む）の者。
- (3) 専修学校の専門課程を修了（見込みを含む）した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者。
- (4) 文部科学大臣の定めるところにより上記と同等以上の学力があると認められる者。
- (5) 期日までにエントリーシート（本学指定）を提出し、エントリーを完了した者。

2. 選抜方法

個別面接の結果及び調査書・志望理由書等提出書類を総合的に審査して選考する。

3. 履修単位認定

- (1) 短期大学・高等専門学校を卒業した者については、既修得科目及び単位を確認の上、個別に認定する単位を決定する。
- (2) 専修学校卒業者については、出身学校と協議の上、認定する単位を決定する。
- (3) 本学での単位認定の限度は編入学を許可された者の既修得単位を限度とする。

特別選抜〔A〕〔B〕〔C〕共通

1. 申込から試験までの手順

- (1) エントリー期間内にエントリーシート（本学所定）を本学に送付（持参・郵送・FAX・メール）。
- (2) 本学スタッフと日程を調整の上、面談を実施する。
- (3) 出願期間内に、出願書類を本学に提出する。
- (4) 個別面接を実施する。

2. 入試日程・試験会場

選抜区分	エントリー期間	試験期日	合格発表	入学手続期限	試験会場
第1期	【エントリー】 令和 3年 9月 1日(水) ～ 9月 24日(金) 【出願】 令和 3年 9月 27日(月) ～10月13日(水)	令和 3年 10月23日(土)	令和 3年 11月 1日(月)	令和 3年 11月15日(月)	本学
第2期	【エントリー】 令和 3年11月 1日(月) ～11月19日(金) 【出願】 令和 3年11月24日(水) ～12月11日(土)	令和 3年 12月18日(土)	令和 3年 12月25日(土)	令和 4年 1月18日(火)	本学
第3期	【エントリー】 令和 4年 2月 1日(火) ～ 2月10日(木) 【出願】 令和 4年 2月 7日(月) ～ 2月24日(木)	令和 4年 3月 5日(土)	令和 4年 3月12日(土)	令和 4年 3月22日(火)	本学

※試験時間等詳細については、出願者へ個別に連絡する

●特別選抜（留学生）入学試験については、「学生募集要項（留学生用）」を確認すること

経営法学部 特待生（授業料免除） 選抜試験

経営法学部の特待生選抜試験は、下記2種類の選抜方法があり、それぞれ本試験の成績上位者（本学が定める基準点以上）の中から、特待生を選抜する。

1. 特待試験区分

A. 特待生選抜（第1期・第2期）

B. 大学入学共通テスト利用入学試験特待生選抜（第1期～第3期）

⇒ 特待生選抜受験はA・Bの中からそれぞれ1回のみとするが、入学試験において不合格となり、再受験する場合は受験が可能である。

2. 特待条件【A区分・B区分共通】

授業料*（650,000円）の全額を免除

授業料*（650,000円）の半額（325,000円）を免除

授業料*（650,000円）の3割（200,000円）を免除

*授業料は1年次の金額

⇒ 2年次以降の進級時点において、本学の定める特待生審査に合格した者は、引き続き上記授業料の免除を受けることができる。

A. 特待生選抜試験（第1期・第2期）

1. 受験資格・選抜方法

試験成績の結果を審査して選考する。

選抜区分	受験資格	選抜方法
第1期	一般選抜第1期受験者	下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、各100点（計200点）調査書20点、合計220点満点。 ＜選択Ⅰ＞『国語（近代以降の文章）』、『英語』、『数学Ⅰ・数学A』 ＜選択Ⅱ＞「政治・経済」、「簿記」
第2期	・学校推薦型選抜（第1期・第2期）に合格し入学手続きを完了した者 ・総合型選抜（第1期・第2期）に合格し入学手続きを完了した者 ・一般選抜第2期受験者	下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、各100点（計200点）調査書20点、合計220点満点。 ＜選択Ⅰ＞『国語（近代以降の文章）』、『英語』、『数学Ⅰ・数学A』 ＜選択Ⅱ＞「政治・経済」、「簿記」、「小論文」

2. 入試日程

選抜区分	申込期限	試験期日	結果発表
第1期	令和4年1月26日(水)	令和4年2月5日(土)	令和4年2月15日(火)
第2期	令和4年2月24日(木)	令和4年3月5日(土)	令和4年3月12日(土)

3. 試験時間・試験会場

※第1期、第2期とも受験者数により試験時間を変更する場合がある

選抜区分	実施項目	試験科目	時間	試験会場
第1期	受付・受験者入室	—	8：30～ 9：10	本学 八戸・秋田*
	諸注意連絡	—	9：10～ 9：30	
	筆記試験	選択科目①	9：30～10：30	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②	10：45～11：45	

*本学以外の試験会場については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合がある

選抜区分	実施項目	試験科目	時間	試験会場
第 2 期	受付・受験者入室	—	8：30～ 9：10	本学
	諸注意連絡	—	9：10～ 9：30	
	筆記試験	選択科目①	9：30～10：30	
		中間時間 ※途中退席不可		
		選択科目②（小論文以外）	10：45～11：45	
		選択科目②（小論文）	10：45～12：15	

4. 申込方法・結果発表

一般選抜試験受験者で特待生選抜試験を受験する場合は、Web出願登録する際に、特待生選抜試験受験希望欄にチェックを入れること。その他の試験合格者で受験を希望する場合は、改めてWebから出願登録をすること。その際、入学試験合格通知時に本学より送付される「特待生選抜申込用パスワード」を必ず入力すること。また、試験結果（特待採用の可否）についてはWeb上で確認できるが、採用された特待条件等詳細については、後日、本学より送付される採用通知を確認すること。

B. 大学入学共通テスト利用入学試験特待生選抜

大学入学共通テスト利用入学試験特待生選抜は、本試験合格者すべてが対象となり、本試験の合格と同時に候補者が選抜される。

1. 受験資格

「大学入学共通テスト利用入学試験（第1期・第2期・第3期）」受験者の中で、合格した者。ただし、令和3年1月に実施された大学入学共通テストの成績を利用して、入学試験に合格した者は除く。

2. 選抜方法

大学入学共通テストの下記科目のうち、「＜選択Ⅰ＞から2科目」又は「＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目」のいずれかを選択し、高得点の選択方法を利用して選抜する。100点の科目は200点に、50点の科目は100点に換算し、各200点、調査書40点、合計440点満点。

選抜区分	選 抜 試 験 の 教 科 ・ 科 目		選択方法・配点
第1期 第2期 第3期	＜選択Ⅰ＞	『国語（近代以降の文章）』、『数学Ⅰ』、 『数学Ⅰ・数学A』、『簿記・会計』、 『情報関係基礎』、 『英語（リスニング含む）』	○選択方法 ＜選択Ⅰ＞から2科目 ＜選択Ⅰ＞＜選択Ⅱ＞から各1科目 ○配点 ・上記選択のうち、高得点の選択方法を利用して選抜（自動抽出） ・100点の科目は200点に、50点の科目は100点に換算し、各200点、調査書40点、合計440点満点。
	＜選択Ⅱ＞	『世界史A』、『世界史B』、『日本史A』、 『日本史B』、『地理A』、『地理B』、 『現代社会』、『倫理』、『政治・経済』、 『倫理、政治・経済』	

（注1）『 』内記載のものは、二つの科目を総合したもの又は二つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目とする。

3. 申込方法・結果発表

本試験の可否と同時に審査を行うため、別途受験の申込み及び受験料は必要ない。

また、試験結果（特待採用の可否）についてはWeb上で確認できるが、採用された特待条件等詳細については、後日、本学より送付される採用通知を確認すること。

看護学部 看護学科

看護学部 学校推薦型選抜(公募制)入学試験

1. 出願資格

下記の各号すべてに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和3年3月に卒業及び令和4年3月卒業見込みの者。
- (2) 学業・人物ともに優れ、出身学校長が、本学課程の修得に十分な能力があると認め、推薦した者。
- (3) 合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。
- (4) 出身学校の全体の学習成績の状況が3.5以上の者。

2. 選抜方法

小論文100点、個別面接100点、調査書30点、合計230点満点。

小論文は、文章やグラフ、図などの読解を含んだ出題とする。

面接では、提出された調査書及び志望理由書を参考資料として活用する。

3. 入試日程

出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
令和3年 11月1日(月)～11月12日(金)	令和3年 11月20日(土)	令和3年 12月1日(水)	令和3年 12月14日(火)

4. 試験時間・試験会場

実施項目	時間	試験会場
受付・受験者入室	8:30～9:00	本学
諸注意連絡	9:00～9:15	
小論文	9:15～10:45	
面接	11:00～	

※受験者数により、試験時間を変更する場合がある

看護学部 一般選抜入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

2. 選抜方法

選抜区分	選抜方法
第1期	『国語（近代以降の文章）』、『英語』は必須。 『数学Ⅰ・数学A』、『生物基礎』、『化学基礎』から1科目選択、各100点（計300点）、グループ面接50点、調査書20点、合計370点満点。 ※各科目とも「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題とする。 面接では調査書等提出書類を参考資料として活用する。
第2期	「小論文」、『英語』は必須。『数学Ⅰ・数学A』、『生物基礎』、『化学基礎』から1科目選択、各100点（計300点）、グループ面接50点、調査書20点、合計370点満点。 ※各科目とも「思考力・判断力・表現力」を評価するため、記述式問題を含んだ出題とする。 小論文は文章やグラフ、図などの読解を含んだ出題とする。 面接では調査書等提出書類を参考資料として活用する。

3. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
第1期	令和4年 1月11日(火)～1月26日(水)	令和4年 2月5日(土)	令和4年 2月15日(火)	令和4年 3月1日(火)
第2期	令和4年 2月7日(月)～2月24日(木)	令和4年 3月5日(土)	令和4年 3月12日(土)	令和4年 3月22日(火)

4. 試験時間・試験会場

選抜区分	実施項目	試験科目	時間	試験会場
第1期	受付・受験者入室	—	8:30～9:10	本学 八戸・秋田*
	諸注意連絡	—	9:10～9:30	
	筆記試験	国語	9:30～10:30	
		数学Ⅰ・A/生物基礎/化学基礎	11:00～12:00	
		英語	13:00～14:00	
	面接	—	14:15～	

*本学以外の試験会場については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合がある

選抜区分	実施項目	試験科目	時間	試験会場
第2期	受付・受験者入室	—	8:30～9:10	本学
	諸注意連絡	—	9:10～9:30	
	筆記試験	英語	9:30～10:30	
		数学Ⅰ・A/生物基礎/化学基礎	11:00～12:00	
		小論文	13:00～14:30	
	面接	—	14:45～	

※第1期・第2期とも、受験者数により、試験時間を変更する場合がある

看護学部 大学入学共通テスト利用入学試験

1. 出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 令和3年1月実施又は令和4年1月に実施される大学入学共通テストにおいて、本学の指定する教科、科目を受験している者。

2. 選抜方法

選抜区分	選抜方法
前期	大学入学共通テストの科目中、指定する3科目の合計点及び提出書類で選考する。 100点の科目は200点、50点の科目は100点に換算する。 科目試験各200点、調査書30点、合計630点満点。
後期	・【必須】『国語（近代以降の文章）』、『英語（リスニングを含む）』 ・【選択】「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「生物」、「化学」のうち1科目又は「生物基礎」「化学基礎」の2科目から得点の高いものを採用する。

3. 入試日程

選抜区分	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
前期	令和4年 1月11日(火)～2月2日(水)	個別学力試験は 課さない	令和4年 2月15日(火)	令和4年 3月1日(火)
後期	令和4年 2月7日(月)～3月3日(木)		令和4年 3月12日(土)	令和4年 3月22日(火)

※前年度成績利用について

令和3年度又は令和4年度大学入学共通テストの成績のどちらか一方を利用することができる。
単年度の得点合計により判定する。

看護学部 特別選抜入学試験

〔A〕 社会人特別選抜

出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)(5)に該当する者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者。
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者。
- (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
- (4) 社会人としての経験を 3 年以上経過した者。
- (5) 合格した場合に本学に入学を確約できる者（専願）。

〔B〕 帰国子女特別選抜

出願資格

下記の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 外国の教育課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者、又は令和 4 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。但し、12 年の課程のうち、外国において最終学年を含め 2 年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者。
- (2) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定に合格した者。
- (3) 文部科学大臣の指定した者。

特別選抜 〔A〕 〔B〕 共通

1. 選抜方法

小論文 100 点、個別面接 100 点、合計 200 点満点。

試験結果および提出書類を総合的に審査して選考する。

小論文は文章やグラフ、図などの読解を含んだ出題とする。

2. 入試日程

出願期間	試験期日	合格発表	入学手続期限
令和 3 年 11 月 1 日(月)～ 11 月 12 日(金)	令和 3 年 11 月 20 日(土)	令和 3 年 12 月 1 日(水)	令和 3 年 12 月 14 日(火)

3. 試験時間・試験会場

実施項目	時間	試験会場
受付・受験者入室	8:30 ～ 9:00	本学
諸注意連絡	9:00 ～ 9:15	
小論文	9:15 ～ 10:45	
面接	11:00 ～	

※受験者数により、試験時間を変更する場合がある

●特別選抜（留学生）入学試験については、「学生募集要項（留学生用）」を確認すること

看護学部 特待生（授業料免除）選抜試験

看護学部の特待生選抜試験は、入学試験を受験する試験区分ごとに選抜日程があり、成績上位者（本学が定める基準点以上）の中から、特待生を選抜する。

1. 特待条件

授業料（800,000円）の全額を免除

授業料（800,000円）の半額（400,000円）を免除

授業料（800,000円）の3割（240,000円）を免除

※2年次以降の進級時点において、本学の定める特待生審査に合格した者は、引き続き上記授業料の免除を受けることができる。

2. 受験資格

試験区分	受験対象者	申込期限	試験期日	結果発表
第1期	一般選抜第1期受験者	令和4年 1月26日(水)	令和4年 2月5日(土)	令和4年 2月15日(火)
第2期	一般選抜第2期受験者 学校推薦型選抜に合格し、 入学手続きを完了した者	令和4年 2月24日(木)	令和4年 3月5日(土)	令和4年 3月12日(土)

※大学入学共通テスト利用入学試験のみを受験した場合は、特待生選抜試験は受験対象外となる。

※特待生選抜試験は第1期・第2期いずれか1回のみ受験可とするが、各入試種別で不合格となり、入学試験を再受験する場合は受験が可能である。

3. 選抜方法

選抜区分	選抜方法
第1期	『国語（近代以降の文章）』、『英語』は必須。 『数学Ⅰ・数学A』、『生物基礎』、『化学基礎』から1科目選択、各100点（計300点）。 入学試験時の面接評価、調査書等提出書類を含め、総合的に審査する。
第2期	『小論文』、『英語』は必須。 『数学Ⅰ・数学A』、『生物基礎』、『化学基礎』から1科目選択、各100点（計300点）。 入学試験時の面接評価、調査書等提出書類を含め、総合的に審査する。

4. 試験時間・試験会場

選抜区分	実施項目	試験科目	時間	試験会場
第1期	受付・受験者入室	—	8:30～ 9:10	本学 八戸・秋田*
	諸注意連絡	—	9:10～ 9:30	
	筆記試験	国 語	9:30～10:30	
		数学Ⅰ・A/生物基礎/化学基礎	11:00～12:00	
		英 語	13:00～14:00	
	面 接	—	14:15～	

*本学以外の試験会場については、新型コロナウイルス感染症の影響により変更する場合がある

選抜区分	実施項目	試験科目	時間	試験会場
第2期	受付・受験者入室	—	8:30～ 9:10	本学
	諸注意連絡	—	9:10～ 9:30	
	筆記試験	英 語	9:30～10:30	
		数学Ⅰ・A/生物基礎/化学基礎	11:00～12:00	
		小論文	13:00～14:30	
	面 接※	—	14:45～	

※学校推薦型選抜合格者に対しては、特待生選抜試験当日は面接を実施しない

5. 申込方法・結果発表

一般選抜試験受験者で特待生選抜試験を受験する場合は、Web出願登録する際に、特待生選抜試験受験希望欄にチェックを入れること。学校推薦型入学試験合格者で受験を希望する場合は、改めてWebから出願登録をすること。その際、入学試験合格通知時に本学より送付される「特待生選抜申込用パスワード」を必ず入力すること。

また、試験結果（特待採用の可否）についてはWeb上で確認できるが、採用された特待条件等詳細については、後日、本学より送付される採用通知を確認すること。

学部共通ページ

出願書類・出願方法

1. 【経営法学部・看護学部共通】出願書類

・Web志願書について：

Web出願登録完了後に印刷し、写真を貼付の上、送付すること。

・写真について：

サイズは4×3cm。カラーまたは白黒可。裏面に必ず氏名を記入し、指定欄に貼付すること。
必要枚数は受験する試験区分により異なるため、次頁表を参照すること。

・郵便はがき・切手について：

郵便はがき（63円切手が印刷されているはがき）を用意し、表面に自分の住所・氏名を記入した上で、260円分の切手を追加で貼付すること。その際、切手は重ねて貼らないこと（切手の貼り方は「入試ガイド」10ページの入試制度に関するQ&Aを参照すること）。

・調査書について：

(1) 出身高等学校長が証明し厳封したもの。

・出身高等学校の調査書発行が困難な場合：「自己申告シート（本学指定）」および「成績証明書」。

ただし、特別選抜(社会人)受験者は「自己申告シート」は提出不要。

・成績証明書が発行不能の場合：「成績証明書」に代えて卒業証明書又は卒業証書の写し

・既に他の大学・短大・専門学校等を卒業し、単位認定を希望する場合は、出身大学・出身学校の成績証明書を出願時に提出すること。

(2) 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格者は、「合格証明書」「合格成績証明書」のほかに「自己申告シート（本学指定）」を提出すること。ただし、特別選抜（社会人）受験者は提出不要。

・推薦書について：

学校推薦型選抜に出願する者のみ、出身学校長が作成したものを提出する（本学指定）。

・大学入学共通テスト成績請求票について：

大学入学共通テスト利用入学試験に出願する者は、Web志願書に成績請求票（私立大学・短期大学用）を所定の欄に貼付すること。コピーは無効とする。利用する成績の年度に注意すること。

・【経営法学部】試験種別ごとに提出を求める書類：

*外国籍の者は、下記に加え、在留カードの写しを提出すること

試験区分	提出書類					
	Web 志願書	調査書	志望 理由書	写真	受験票用 郵便はがき	その他
総合型選抜	○	○	—	2枚	○	調査書発行困難な場合は自己申告シート（本学指定）
スポーツ 特別選抜	○	○	—	2枚	○	スポーツ活動状況証明書（本学指定）※下記（1）参照
学校推薦型選抜	○	○	○	2枚	○	推薦書（本学指定）※指定校・公募とも同様式
一般選抜	○	○	—	2枚	○	調査書発行困難な場合は自己申告シート（本学指定）
大学入学 共通テスト利用	○	○	—	1枚	—	・共通テスト成績請求票 ・調査書発行困難な場合は自己申告シート（本学指定）
特別選抜 （社会人）	○	○	○	2枚	○	・自己経歴書（任意形式） ※調査書については、前ページ1「調査書について」を参照
特別選抜 （帰国子女）	○	—	○	2枚	○	※下記(2)参照
特別選抜 （編入学）	○	—	○	2枚	○	・卒業証明書又は卒業見込み証明書 ※下記(3)参照 ・成績証明書 ※下記(3)参照

※(1) 高校以外のクラブ等に所属している場合は、高等学校長の推薦書が別途必要となる。予め、本学入試広報センターに電話連絡の上、所定推薦書を請求すること。

※(2) ・外国における高等学校を卒業したもの（見込み含む）は成績証明書、卒業（修了）証明書及び卒業見込み証明書。
・外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があると認められる当該国の検定に合格した者は成績証明書。

・保護者勤務先（海外）の「在職証明書」又は本人が保護者と当該国に在留していたことを証明する「海外在留証明書」。

※(3) 出身又は在籍する大学・短大・専修学校等が発行する証明書を提出すること。

・【看護学部】試験種別ごとに提出を求める書類：

*外国籍の者は、下記に加え、在留カードの写しを提出すること

試験区分	提出書類					
	Web 志願書	調査書	志望 理由書	写真	受験票用 郵便はがき	その他
学校推薦型選抜	○	○	○	2枚	○	推薦書（本学指定）
一般選抜	○	○	—	2枚	○	調査書発行困難な場合は自己申告シート（本学指定）
大学入学 共通テスト利用	○	○	—	1枚	—	・共通テスト成績請求票 ・調査書発行困難な場合は自己申告シート（本学指定）
特別選抜 （社会人）	○	○	○	2枚	○	・自己経歴書（任意形式）※下記（1）参照 ※調査書については、前ページ1「調査書について」を参照
特別選抜 （帰国子女）	○	—	○	2枚	○	※下記（2）参照

※(1) 自己経歴書は、用紙サイズA4判で書式自由。中学校卒業時から直近に至る経歴を記入すること。

※(2) ・外国における高等学校を卒業したもの（見込み含む）は成績証明書、卒業（修了）証明書及び卒業見込み証明書。
・外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等の学力があると認められる当該国の検定に合格した者は成績証明書。

・保護者勤務先（海外）の「在職証明書」又は本人が保護者と当該国に在留していたことを証明する「海外在留証明書」。

2. 出願方法・検定料・手数料について

- (1) Web出願に関する詳細は「入試ガイド」の該当ページを確認すること。

また、必要書類は下記URLより適宜ダウンロードすること。

https://www.aomoricgu.ac.jp/admissions/exam/exam_guide/download/

- (2) 検定料について

学部	試験区分グループ A	検定料	試験区分グループ B	検定料
経営法学部	総合型選抜 学校推薦型選抜（指定校・公募） スポーツ特別（第1期・第2期） 一般選抜（第1期・第2期）	30,000円	大学入学共通テスト利用 （第1期・第2期・第3期）	15,000円

学部	試験区分グループ C	検定料	試験区分グループ D	検定料
看護学部	学校推薦型選抜 一般選抜（第1期・第2期） 特別選抜	30,000円	大学入学共通テスト利用 （前期・後期）	15,000円

再受験する場合の検定料：

A・B・C・Dそれぞれの同じグループ内に属する試験区分であれば、2回目以降の入学検定料が免除される。
（詳細は、次ページを参照すること）

- (3) 手数料について

納入に際して、上記検定料の他、所定の手数料が必要となる。

入学試験区分出願登録1件につき	550円（税込）
-----------------	----------

なお、クレジットカードで支払う場合は、上記の他に別途利用手数料が発生する。
金額等詳細については、Web出願登録後、検定料の支払いページを確認すること。

3. 同時出願・再受験について（同一学部に出願する場合のみ）

- (1) 一般選抜と大学入学共通テスト利用入学試験の両方に同時に同時に出願される場合、提出書類等は下記の通りとなる。

提出書類・検定料	試験区分	
	一般選抜	大学入学共通 テスト試験利用
Web志願票	1枚	1枚
調査書	1通	1通
※調査書の発行が困難な場合に提出が必要な書類 成績証明書・卒業証明書・自己申告シート	1通のみでよい	
出願用封筒	1通にまとめて送付可	
入学検定料	30,000円	15,000円

・大学送付用の宛名シートについては、どちらか一方を利用すること

- (2) 不合格となり、再受験する場合の検定料については、前ページ「2. 出願方法・検定料・手数料について」の「(2) 検定料について」で示している試験区分ごとのグループ（A・B・C・D）が同一であれば2回目以降の入学検定料が免除される。再受験登録をする際に、免除申請用パスワードを指定欄に必ず入力すること（入力されない場合は、検定料は免除されない）。なお、免除申請用パスワードは、Web上の試験結果確認画面に表示されるので、メモを取る等してなくさないこと。

その他試験に関する事項

1. 受験票について

受験票は、出願締切日後に発行を開始いたします。試験日の前日までに受験票が届かない場合は、本学までご連絡ください（大学入学共通テスト利用入試は、本学で出願を確認後、受験番号確認票を配信します）。

2. 試験会場について

- (1) 試験日までに試験会場を確認することをお勧めします。ただし、会場内の下見はできません。
- (2) 試験開始後30分を経過した遅刻者は、特別の事情がない限り、受験資格を失いますのでご注意ください。天候・交通機関の遅延などにより、試験時間に遅れる場合は、速やかに連絡してください。
- (3) 試験会場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。

3. 学外試験会場について

入学者選抜試験は、青森中央学院大学（青森市横内字神田12番地）を試験場として実施します。また、一般第1期入学試験（経営法学部・看護学部）においては、八戸会場、秋田会場を設けます。試験場の詳細は、受験票にてお知らせいたします。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により試験会場を変更する場合がございます。

4. 受験上の留意事項

- (1) 出願時に記入した試験会場、選択科目等の変更は認めません。
- (2) 筆記試験の際、机の上に置いてよいものは、受験票、筆記用具、時計、眼鏡、ティッシュペーパー（袋又は箱から出した状態）のみとします。科目試験にて簿記を選択した場合は、電卓の使用を認めますが計算機能（四則計算）のみに限ります。
- (3) 携帯電話、アラーム付の時計、ウェアラブル端末など、試験中、周囲に迷惑をおよぼすものは、その作動を停止して、試験に臨んでください。
- (4) 経営法学部一般選抜入学試験において、選択1科目と選択2科目の間の中間時間は、解答用紙の回収および確認のための時間となっており、休憩時間ではありません。試験室からの退室は、原則として認められませんので、ご注意ください。

5. 合格発表

発表日に、Web上で発表いたしますので、指定ページにアクセスの上、ご自身でご確認ください。後日、合格者には郵送にて合格通知書および入学手続きに関するご案内を送付いたします。

学内掲示による発表は行っておりません。また、可否に関する電話等でのお問い合わせには、受験者本人であっても、一切応じませんのでご了承ください。

6. 入学検定料について

入学検定料については、払込後いかなる理由があっても返還いたしません。ただし、金額を誤って振り込んだ等の場合は、本学まで速やかにお問い合わせください。

7. 身体に障がいのある入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に規定する程度のもの）があり、受験上及び就学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に本学までご相談ください。

8. 個人情報の取り扱いについて

巻末に記載の学校法人青森田中学園における個人情報保護の基本方針をご覧ください。

入学手続・学費・入学金減免

1. 入学手続

入学手続は「一次手続」と「最終手続」の二段階方式となります。

[1] 一次手続

学生募集要項に記載された入学手続期限までに下記のことを提出・納入してください。

(1) 入学金 【経営法学部】200,000円 【看護学部】250,000円

(2) 誓約書（本学指定のもの）

※一旦納入された入学金は事情の如何にかかわらず、返還いたしません。

[2] 最終手続

授業料、教育充実費等を納入していただきます。手続期限等の詳細は一次手続後、必要書類等の案内とともに文書にて通知いたします。

2. 学費・諸費（1年次）

学 部	授 業 料	教育充実費	諸 費*	合 計
経営法学部	650,000円	350,000円	69,660円	1,069,660円
看護学部	800,000円	350,000円	203,400円	1,353,400円

*令和3年度入学者実績。令和4年度入学者納入額については、一次手続完了後に別途ご案内いたします。

- (1) 学費の納入は一括納入（年額）が原則ですが、3月末日と9月末日の2回に分納することもできます。
納入方法は、入学手続後、通知いたします。
※納入期限が土・日曜日にあたる場合は、翌月曜日を納入期限とします。
- (2) 諸費には学生保険、実験実習費（看護学部）等が含まれます。上記の他、テキスト代、ユニホーム代（看護学部）等が必要となります。また、入学者には別途、ノートパソコンを準備いただく必要があります（在学中はOffice365を無料で使用できます）。
- (3) 事情により入学を辞退する場合は、令和4年3月31日午後5時までに入学辞退届を提出してください。
納付した学費を返還いたします。入学辞退届は電話または合格者専用連絡フォームからご請求ください。

3. 入学金減免制度

- (1) 子弟入学入学金減免制度：青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校の卒業生又は在学生の子弟が、本学園の設置校に入学する場合、入学金の半額を免除いたします。
- (2) 青森中央短期大学附属幼稚園卒園者減免制度：青森中央短期大学附属幼稚園（第一、第二、第三）を卒園した者が、本学園の設置校（青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校）に入学する場合、入学金の半額を免除いたします。
※入学手続期限前に全額を納入いただいた後、4月入学後に半額を返還いたします。入学を辞退された場合は対象外となりますのでご了承ください。
- (3) 設置校減免制度：青森中央学院大学・青森中央短期大学・青森中央文化専門学校・青森中央経理専門学校の卒業生又は自らの都合で退学した者が、本学園の設置校へ新たに入学する場合、入学金を免除いたします。

奨学金・教育ローン

1. 国の修学支援新制度について

令和2年4月開始の大学・短期大学・専門学校等に入学する方を対象にした、国の新しい修学支援制度について、本学は、この制度利用の要件を満たしている学校として文部科学省より認定を受けております。制度詳細については、下記ページをご覧ください。

- ・文部科学省 高等教育の修学支援新制度 <https://www.mext.go.jp/kyufu/>
- ・日本学生支援機構 高等教育の修学支援制度
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

2. 奨学金・教育ローンについて

本学独自奨学金のほか、各種奨学金について紹介しております。詳細については、下記ページをご覧ください。

- ・青森中央学院大学 奨学金・教育ローン
https://www.aomoricgu.ac.jp/campuslife/studentlife_support/scholarship/

学生会館（学生寮）

本学では、敷地内に3つの学生会館があり、遠方から進学をされる方の生活をサポートしております。施設詳細については、下記ページをご覧ください。

- ・青森中央学院大学 学生会館 ※下記QRコードを読み取る、またはクリック（タップ）してください。



(1) 入館希望者は一次手続後、最終手続案内文書に同封される申込書により受け付けます。
なお、入館は申込み順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

「こぶし会館」女子100名 「学術交流会館」男女140名 「国際交流会館」男女103名

(2) 入館許可後、諸経費を期日までに納入していただきます（別途案内）。

個人情報取り扱いについて

学校法人青森田中学園における個人情報保護の基本方針

学校法人青森田中学園(以下「学園」という。)は、以下のような方針を定め、個人情報の取扱に留意し、個人情報の保護に積極的に取り組みます。

第1条 個人情報に関する法令等の遵守

個人情報の取扱いにおいて、「個人情報の保護に関する法律」(以下「保護法」という。)、その他の関連法令等を遵守します。

※個人情報の定義…本学園における個人情報とは、以下の種別に定める者の個人に関する情報で、氏名・性別・生年月日・住所・年齢・続柄・電話番号・電子メールアドレス、その他の記述、又は在籍番号・受験番号その他の符号で本人を識別できるものとしています。

- 教育研究活動関係者
園児、学生、保護者・保証人等、卒業生、公開講座等受講者
- 外来者
入学志願者、資料請求者、施設利用者
- 教職員及びそれに準ずるもの
教職員(専任・非常勤・パートタイマー等を含む)
- 教育研究活動協力者および法人事業協力者
実習等教育協力者、研究協力者、協力会社担当者、関係法人等の担当者

第2条 個人情報の取得

学園は、利用目的をできる限り明確にした上で、適正な手段により個人情報を取得します。

第3条 個人情報の利用

学園は、明示した利用目的の範囲内で、業務の遂行上必要な限りにおいて、個人情報を利用します。

- ・教務・学生生活支援・就職進路支援等に関する業務
- ・学業成績等通知、学費等納入、保護者との懇談会運営及び関連通知等に関する業務
- ・卒業・成績・在籍等の証明等に関する業務
- ・入学案内、入学試験等に関する業務
- ・健康管理等に関する業務
- ・各種統計・調査 大学評価(自己点検評価・外部評価・認証評価等)に関する業務
- ・資料等発送、諸行事案内、講座受講管理等に関する業務
- ・教育研究活動およびその広報に関する業務
- ・人事、給与、労務、厚生、採用、保険、財務、および組織運営等に関する業務

第4条 個人情報の同窓会、後援会への提供

学園は、設置校の同窓会および後援会主催事業に関する連絡へ利用するために、当会へ個人データを提供することがあります。

第5条 個人情報の提供を伴う業務委託

学園は、個人情報の取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

第6条 個人情報の第三者提供

取得した個人情報は、上記以外には、原則として事前に本人の同意を得ることなく第三者に提供いたしません。

なお、個人情報保護に関する法律第23条2項に基づき、利用目的の達成に必要な範囲で学園が承認し、かつ学園ホームページ等を通じてその内容を公開した場合、個人情報を第三者に提供することがあります。ただし、同ホームページ上に掲載している第三者提供の停止手続をとった場合は提供いたしません。

第7条 個人情報の管理と保護

学園は、個人データの正確性・安全性を確保するために、必要かつ適切な安全管理措置を講じます。

第8条 個人情報の開示・訂正・利用停止等

原則として、本人からの開示請求があり、適正な理由であると担当部署長が判断した場合のみ開示に応じます。卒業・在学・成績等の証明書による開示は、発行料を徴収いたします。また、電話による問合せ、開示請求には原則として応じません。開示手続は該当する個人情報の取扱部署が窓口となります。

第9条 組織・体制

学園は、個人情報保護のための学内管理体制を整備し、今後継続的に点検を行うことにより、改善をはかっていきます。また、学内における個人情報の適正な取扱いを徹底するため、教職員に対して継続的に研修を実施する等の方策を講じます。

第10条 保護法第76条（適用除外）への対応

学園は、保護法第76条第1項第3号で適用除外とされている「学術研究の用に供する目的」で個人情報を取り扱う場合であっても、細心の注意を払うよう徹底をはかります。



青森中央学院大学

入試広報センター

〒030-0132 青森市横内字神田12番地

T E L 017-728-0131 (代表)
017-728-0496 (センター直通)

F A X 017-718-1055

M A I L ao2@aomoricgu.ac.jp

<https://www.aomoricgu.ac.jp>